令和９年度　音戸高等学校　県外からの生徒受入実施計画書

≪学校のＰＲポイント≫

○音戸の瀬戸の穏やかな自然環境の下、マイペースで学習し、進路実現に挑戦できます。
○地域を知り、現状を学び、地域の課題解決に挑戦し、行事等に参画できます。
○毎年全国大会へ出場する部活動があり、充実した高校生活を送れます。

≪受入実施計画の内容≫

県外からの受入人数

２名程度（男女可）

実施に当たり県外の生徒へＰＲする取組

○「小さいからこそできる　Small school. Big dream.」支援

・落ち着いた学習・自然環境の中で、生徒一人一人に寄り添う学校生活への支援
　※教員１人につき生徒約５人（全国平均約 13 人）
・学力向上や進路実現を目指した学習支援（補習・個別指導）

○地域の課題解決や進路実現を重視したカリキュラムの実践

・総合的な探究の時間「UZUSHIO」における地域課題発見・解決学習の実践
・多彩な進路探究プログラムの実施（大学・企業見学、キャリアアップ講座等）
・資格試験（英検、簿記、情報処理等：受検費用を同窓会が半額補助）

○生徒の主体性を支援する部活動と行事、校則づくり

・毎年全国大会へ出場するカヌー部（専用艇庫、練習場あり）
・地域社会と協働する学校行事、ルールメイカー育成プロジェクトによる校則づくり等

生徒の住まい、食事等

【住居の形態（下宿、寮等）】

・下宿（学校から徒歩 10 分のビジネスホテル、２人部屋、部屋は各自が清掃）
　※学校下にコンビニあり、近隣にショッピングセンターあり

【受入可能人数】

・２名程度（男女可）

【月額】

・下宿：68,000 円（同窓会からの下宿代金補助制度活用後の金額）

【食事の回数】

・下宿：朝夕２回（ビジネスホテル食堂、日曜日を除く）

【入居条件】

・他者との共同生活、自主・自律の行動ができる（できない場合は退居も考える）。
・部活動、生徒会活動、ボランティア活動等へ積極的に参加する。

【備考（地元からの補助等）】

・民間アパートへ入居（原則保護者同居）する場合も、下宿費用に対して同窓会からの補助を受けることができる。

高等学校ホームページ等ＵＲＬ
【学校ホームページ】https://www.ondo-h.hiroshima-c.ed.jp/ 【公式インスタグラム】https://www.instagram.com/ondohighschool